

CosmoTalk

IP Transceiver Manual

ハンディ コスモトーク マニュアル

C250TR



株式会社 サークル・ワン

2014年11月27日版

目次

目次	1
はじめに	2
同梱品リスト	3
各部名称	4
キー説明	5～6
ご使用前に/電源入切	7
話かけるには	8～10
自局情報/GPS情報	11
無線LANを使用する	12～14
PTTキーを押した時の 呼出方法とキーロック	15
その他機能説明	16
製品保証書	末ページ

はじめに

この度は、本製品をお買上いただきまして、誠にありがとうございます。
本製品は、(株)NTTドコモの3G回線を利用したIP通信機です。

そのため、北海道から沖縄まで日本国内どこでも(株)NTTドコモのFOMAエリア内であれば通話することが可能です。さらに、無線LAN通信も利用することができます。

ご利用の前に、この取扱説明書をお読みいただき、末永くご利用頂きますようお願い申し上げます。

本製品の概要について

車載機との通話も可能

弊社より発売しておりますコスモトーク(CosmoTalk)シリーズであれば、異なるタイプでもお互いに通話することが可能です。

内蔵GPS受信機により、位置管理を行うことも可能

オプションで専用の位置管理ソフトをご利用いただくことによって、位置管理を行うことが可能です。

※本製品がGPS情報受信可能場所にある必要があります。

無線LAN通信を利用することが可能

3G接続と無線LAN接続を切り替えてご利用いただくことが可能です。

防水機能IPX7対応

IP×7とは、水深1mの水槽に30分浸けていても水の侵入がない規格です。

雨の日や、水しぶきがかかるような環境でも、安心して運用していただくことができます。

※正しくバッテリーパックを装着している場合に限る。

メッセージの送受信

あらかじめ定められた定型文を送受信できます。

同梱品

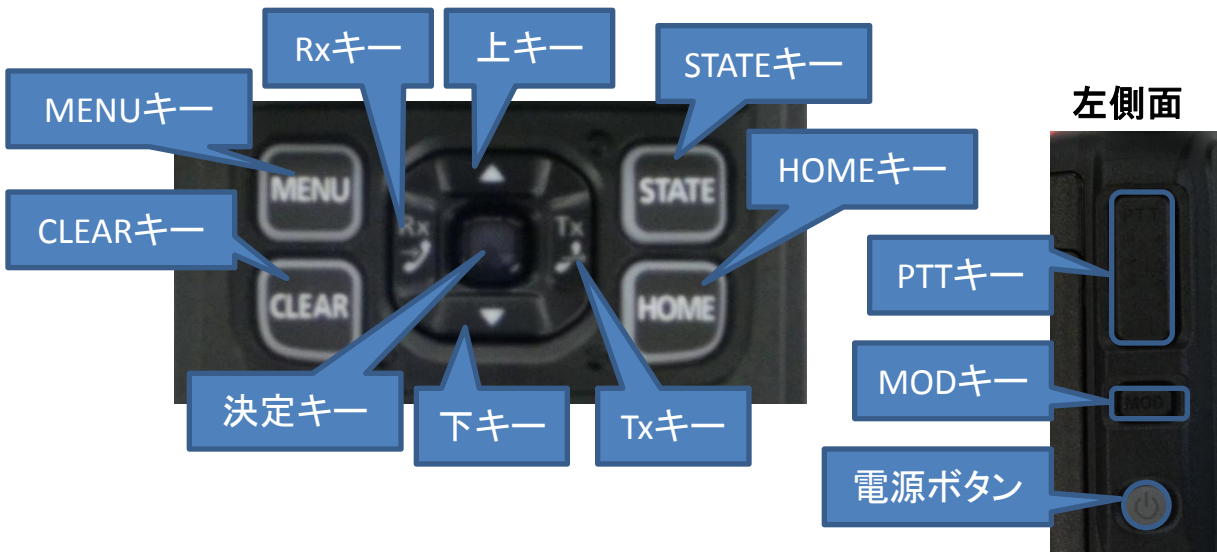
- ①C250TR本体
- ②バッテリーパック
- ③3Gアンテナ
- ④急速充電器
- ⑤ACアダプター
- ⑥クリップ&ストラップ
- ⑦取扱説明書
(製品保証書付)



各部名称

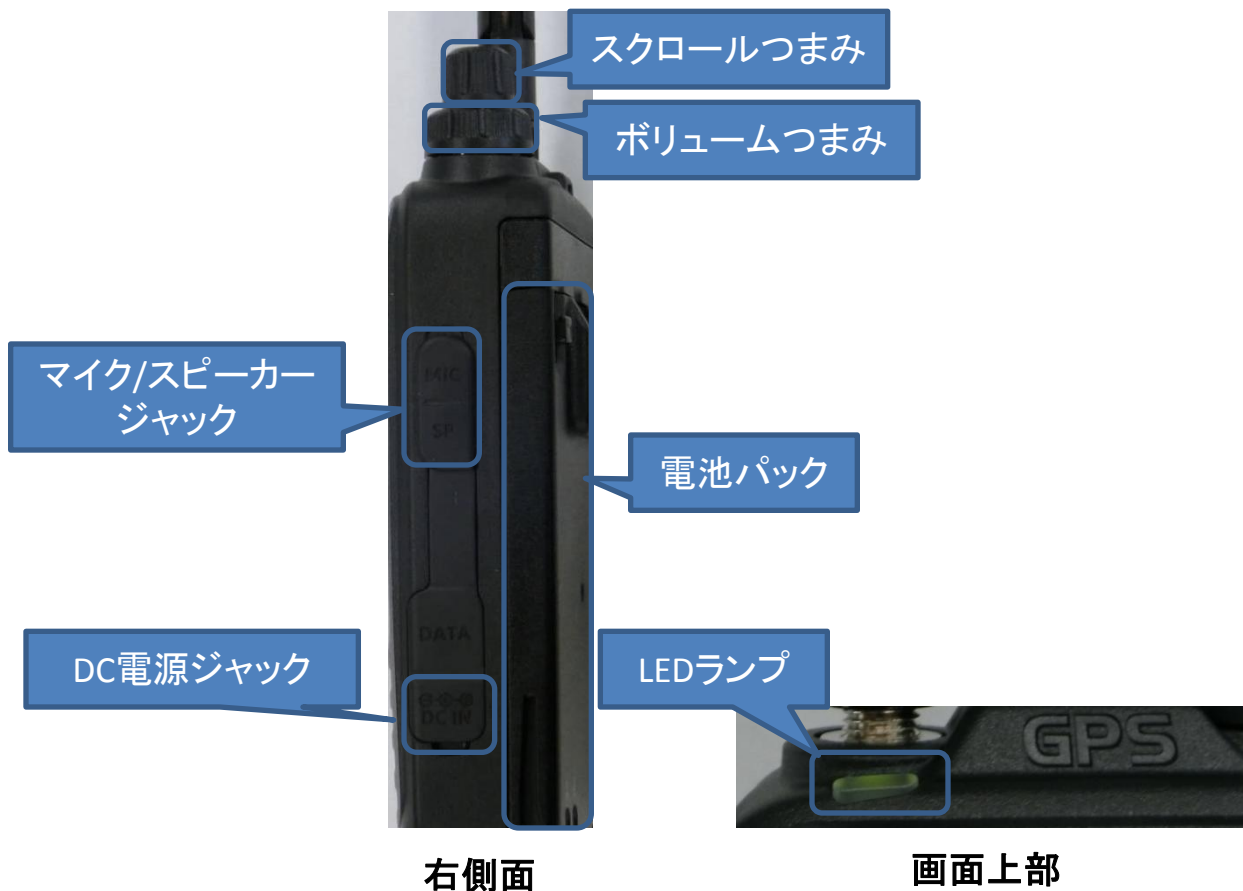


キー説明①



キー	動作内容
MENUキー	メニュー画面の表示をする。
CLEARキー	キャンセル及び前画面へ戻るときに使用する。
STATEキー	地図ソフト上で表示される状態の表示を変更したいときに使用する。
HOMEキー	待受画面へ戻る。
Rxキー	着信履歴を表示する。
Txキー	発信履歴を表示する。
上/下キー	項目を選択するとき使用する。
決定キー	選択した項目を確定するとき使用する。
PTTキー	押している間、音声を発信できます。
MODキー	個別・グループ・一斉のモードを切り替える時に使用する。
電源ボタン	2秒以上押すことで電源のON・OFFを行えます。

キー説明②



キー	動作内容
スクロールつまみ	項目を選択するとき使用する。
ボリュームつまみ	聞こえてくる音量を調整するとき使用する。
マイク/スピーカージャック	オプションで外部スピーカーマイク等を接続できます。
DC電源ジャック	12V電源を供給するとき使用します。
電池パック	本体に電源を供給。
LEDランプ	青(緑)は3G通信、オレンジは無線LAN通信、赤は通信不可。

ご使用前に

- ①本体にバッテリーパックと3Gアンテナを取付ます。
- ②充電を行います。
ACアダプターと急速充電器をつなぎACアダプターをコンセントに挿します。
急速充電器にバッテリーパックを取り付けた本体を置きます。
- ③充電器のLEDランプが青(緑)になったら満充電です。

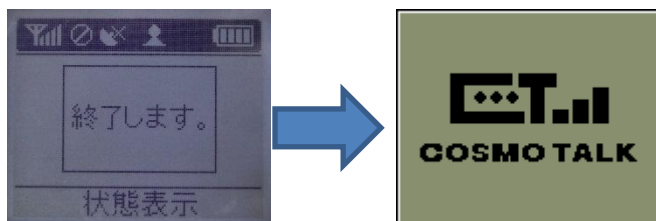
電源の入切

- ①電源ボタンを2秒以上長押しすると、電源が入ります。



液晶に上図のようにロゴが表示されたあと、待受画面になります。

- ②電源がONの状態で、電源ボタンを2秒以上長押しすると、電源が切れます。



液晶に上図のようにロゴが表示されたあと電源が切れます。

バッテリーの残りが少なくなるとアラームがなります。

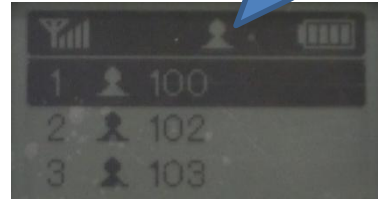


特定の人と話す（個別）

- ①左側面にあるMODキーを押して個別に切替えます。

MODキーを押すたびに
個別⇒グループ⇒一斉⇒個別⇒…
の順で変わります。

この人の影が
一人の時は個別



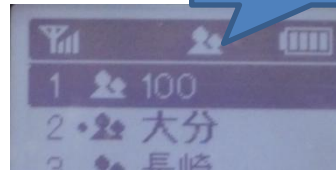
- ②上下キーもしくはスクロールつまみを操作して話したい相手にカーソルを移動します。
- ③PTTキーを押し続け「ピーツ」と発信音が鳴ったら、会話をします。
- ④話し終わったら、PTTキーを放します。すると、「ブーツ」と終話音が鳴ります。

グループ内の人と話す （グループ）

- ①左側面にあるMODキーを押してグループに切替えます。

MODキーを押すたびに
個別⇒グループ⇒一斉⇒個別⇒…
の順で変わります。

この人の影が二
人の時はグループ



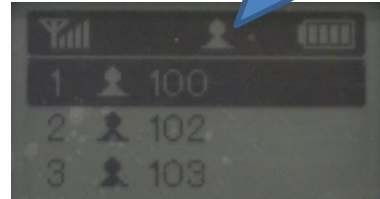
- ②上下キーもしくはスクロールつまみを操作して話したいグループにカーソルを移動します。
- ③PTTキーを押し続け「ピーツ」と発信音が鳴ったら、会話をします。
- ④話し終わったら、PTTキーを放します。すると、「ブーツ」と終話音が鳴ります。

全員に話す(一斉)

①左側面にあるMODキーを押して一斉に切替えます。

MODキーを押すたびに
個別⇒グループ⇒一斉⇒個別⇒…
の順で変わります。

こここの人の影が
三人の時は一斉



②PTTキーを押し続け「ピーツ」と発信音が鳴ったら、会話をします。

③話し終わったら、PTTキーを放します。すると、「ブーツ」と終話音が鳴ります。

通話の応用

着信履歴、発信履歴から相手を選択し、話しかけることもできます。

I.着信履歴から、相手を選択し話しかける。

①着信履歴の表示

Aパターン

Rxキーを押す。

Bパターン

1.MENUキーを押してメニュー画面にします。

2.着信履歴を選択し、決定キーを押します。

②話しかけたい相手の履歴を選択します。

③PTTキーを押すとその履歴のモード(個別/グループ/一斉)と同じモードで話かけることができます。

II.発信履歴から、相手を選択し話しかける。

①発信履歴の表示

Aパターン

Txキーを押す。

Bパターン

1.MENUキーを押してメニュー画面にします。

2.発信履歴を選択し、決定キーを押します。

②話しかけたい相手の履歴を選択します。

③PTTキーを押すとその履歴のモード(個別/グループ/一斉)と同じモードで話かけることができます。

自局情報を確認する

自局情報を確認するには以下の通りにします。

- ①MENUキーを押してメニュー画面を表示します。
- ②カーソルを上下キーもしくはスクロールつまみで一番下にある「7 情報」を選択し決定キーを押します。
- ③「1 自局情報」を選択し決定キーを押します。
- ④自局情報として下記の項目の情報が表示されます。

項目名	
SIM No	サーバーへ登録されている番号
呼出し名	他局より呼出される時の呼出名
グループ名	グループ通話時に所属するグループ名
サービス名	一斉通話を行うときの所属するサービス名

GPS情報を確認する

GPS情報を確認するには以下の通りにします。

- ①MENUキーを押してメニュー画面を表示します。
- ②カーソルを上下キーもしくはスクロールつまみで一番下にある「7 情報」を選択し決定キーを押します。
- ③「4 GPS座標」を選択し決定キーを押します。
- ④緯度、経度情報が表示されます。

3Gと無線LANを切替える

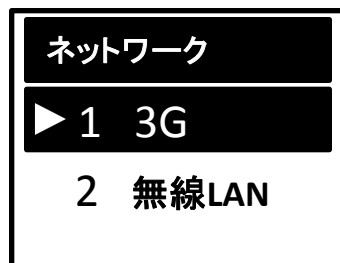
3Gと無線LANを切替えるには以下の通りにします。

①MENUキーを押してメニュー画面を表示します。

②カーソルを上下キーもしくはスクロールつまみで下の方にある「6 設定」を選択し決定キーを押します。

③「3 ネットワーク」を選択し決定キーを押します。

④「1 3G」、「2 無線LAN」が表示されます。
※現在使っている方に「▶」がついています。



③の後に表示される画面

⑤変えたい項目にカーソルを移動し、決定キーを押すと切り替わります。

※アンテナの根本にあるLEDランプの色で現在利用している通信の種類がわかります。

緑:3G オレンジ:無線LAN 赤:サーバーに接続できていない
以上の状態がわかります。

無線LANの設定

無線LANの設定を確認するには以下の通りにします。

- ①MENUキーを押してメニュー画面を表示します。
- ②カーソルを上下キーもしくはスクロールつまみで下の方にある「6 設定」を選択し決定キーを押します。
- ③「4 無線LAN設定」を選択し決定キーを押します。
- ④「ESSID」にデフォルトで「711002circleon」が入っているので、左(Rx)キーを押して文字を消します。
- ⑤スクロールつまみを回すと英数字が切り替わりますので、該当の英数字に切替えます。※上下キーでも文字を切替えることができます。詳しくは14ページにて
- ⑥決定したら右(Tx)キーを押して次の文字に移ります。
- ⑦⑤～⑥を繰り返して入力が終わったら「STATE」キーを押して「暗号化」へ移動します。
- ⑧上下キーで「WPA」、「WEP」、「設定なし」の切り替えを行えます。「STATE」キーを押すと「暗号化キー」に移動します。
- ⑨④～⑥の方法でパスワードを入力します。決定キーを押して保存します。※「STATE」キーを押すと④へ戻ります。



③後の画面の状態



⑦後の画面の状態



⑧後の画面の状態

※注意※

- 1「ESSID」及び「暗号化キー」を空白のまま保存(決定キー)しないで下さい。フリーズする場合がございます。
- 2「ESSID」と「暗号化キー」の項目で文字を消すとき、左(Rx)キーを押しすぎると③に戻ってしまうのでご注意ください。

無線LANの設定

「ESSID」や「暗号化キー」を入力するときの文字の選択方法は以下の通り行います。

13ページの⑤の操作時にスクロールつまみを左に回す(もしくは上キー)と0(数字)、小文字のアルファベット、大文字のアルファベット、記号というように変わっていきます。

スクロールつまみを右に回す(もしくは下キー)と0、記号、大文字のアルファベット、小文字のアルファベット、数字というように変わっていきます。

入力可能な半角英数記号66文字は以下の通りです。

(スクロールつまみ右もしくは下キー) ⇐

⇒ (スクロールつまみ左もしくは上キー)

0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a
b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l
m	n	o	p	q	r	s	t	u	v	w
x	y	z	A	B	C	D	E	F	G	H
I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S
T	U	V	W	X	Y	Z		.	-	_

右図の画面の状態で行います。

※「ESSID」及び「暗号化キー」未入力状態もしくは、「」（スペース）のみでの確定(決定)は押さないで下さい。

例

「C ir」(シー、スペース、アイ、アール)はOK

「 」(スペース)はNG

「」(未入力)はNG



暗号化キー入力画面

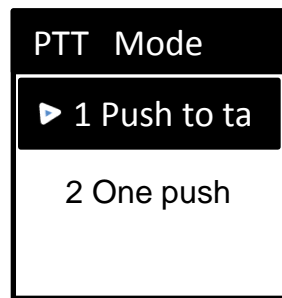


ESSID入力画面

PTTキーを押した時の呼出方法

PTTキーをおした時の動作を選ぶことができます。

- ①MENUキーを押してメニュー画面を表示します。
- ②カーソルを上下キーもしくはスクロールつまみで下の方にある「6 設定」を選択し決定キーを押します。
- ③「5 PTT Mode」を選択し決定キーを押します。
- ④「1 Push to talk」もしくは「2 One push talk」のどちらかを選択して決定キーを押すとPTTキーの動作を変更できます。



各モードの動作

「1 Push to talk」は、PTTキーを押しながら話す。PTTキーを放したら通話が終了します。

「2 One push talk」は、PTTキーを押してから、通話することが出来るようになります。通話を終了するときには、再度PTTキーを押すことによって終了します。



キーロック機能

HOMEキーを長押しすることで、設定と解除が行えます。

キーロックされるのは、Modキー、MENUキー、CLEARキー、STATEキー、Rxキー、Txキー、上下キー、スクロールつまみです。

そのため、通話とボリューム調整、キーロックの解除、電源操作以外は操作できなくなります。

- ①待受画面でロックしたい相手もしくはグループ、一斉を選択した状態で、HOMEキーを長押しします。(2秒以上)
- ②相手の呼出名の前が人のアイコンから、南京錠に変わります。
(ロックが掛かった状態)
- ③解除するにはHOMEキーを長押しします。(2秒以上)②の南京錠が元の人のアイコンに戻ります。

その他の機能

通話の強制遮断機能※1

通話ボタンを押したまま忘れてしまい他の人が話せなくならないよう、2分経過するとアラームがなり、1分後に通話が強制的終了します。

バッテリー残量アラーム

バッテリーの残量が少なくなるとアラームがなります。充電済みのバッテリーに交換するか電源を切って充電をして下さい。

通話割り込み機能

個別又はグループで話していても、一斉で話しかけられると、一斉で話しかけられている通話が優先され聞こえます。